



【先週 9月1日～9月7日の外食の出来事】

■梅の花、前期最終赤字に 不適切会計で訂正

梅の花は30日、不正会計問題に関する第三者委員会の報告を受け、2019年4月期の連結決算をさかのぼって訂正し、最終損益が9億8千万円の赤字だったと発表した。訂正前は1億8千万円の黒字としていた

■クリエイト、群馬の和食チェーンを70億円で買収

クリエイト・レストランズは主に北関東を中心に展開する(株)いっちょの全株式を取得し、連結子会社とする。いっちょは、和食レストラン「いっちょ」を中心に40店舗、その他のブランドとして焼肉「萬家」を5店舗展開している。

■スシローグローバルHD、2019年9月期 第3四半期の連結業績 増収増益

2019年9月期 第3四半期の連結業績は売上収益1458億1300万円(対前年比13.9%増)、税引前利益111億9000万円(同28.2%増)、四半期利益77億9000万円(同30.1%増)と増収増益を確保した。

■松屋、増税後の店内・持ち帰り価格統一

牛丼チェーン松屋は10月から消費税が10%に上がる店内飲食と8%の税率が維持される持ち帰りについて、税込み価格をそろえる。主力の「牛めし並盛」の場合、店内飲食の本体価格を引き下げ、税込み320円を維持する。

■幸楽苑HD、アークランドと提携 唐揚げ店FC展開

ラーメン店展開の幸楽苑は「かつや」など揚げ物料理店を手掛けるアークランドと業務提携する。幸楽苑HDがアークランドの唐揚げ店「からやま」についてフランチャイズチェーン(FC)契約を結び、ラーメン店の一部を転換する。

■串カツ田中、6ヶ月連続マイナス。100円キャンペーンの連続で客数は増。

串カツ田中の8月の月次実績は既存店で客数1.7%増、客単価4.9%減で、売上高3.3%減となった。19年3月から6ヶ月連続のマイナス。客単価が大きく下がったが、見合う客数増が取れなかった。

■ペッパーフードサービス、上半期(2019年1月～6月)の連結業績 増収減益

2019年12月期 第2四半期の連結業績は売上高351億2200万円(対前年同期比25.6%増)、営業利益4億300万円(同73.0%減)、経常利益3億5200万円(同76.2%減)、四半期純利益5億1600万円(同27.8%減)。

■うかい、第1四半期(2019年4月～6月)の業績 増収減益

2020年3月期 第1四半期の業績は売上高35億6000万円(前年同期比3.7%増)、営業利益3400万円(同47.8%減)、経常利益2500万円(同54.4%減)、四半期純利益3500万円(同58.6%増)であった。

■一家ダイニングプロジェクト、第1四半期(2019年4月～6月)の業績 増収減益

2020年3月期 第1四半期(2019年4月～6月)の業績を発表。売上高19億4800万円(前年同期比18.1%増)、営業利益4100万円(-)、経常利益400万円(-)、四半期純損失1800万円(-)であった。